

例会日：毎週木曜日 12 時 30 分  
 例会場：岐阜県郡上市八幡町小野 67(八幡建設 2F)  
 TEL (0575) 67-0314 FAX (0575) 67-0005  
 E-mail: rc-8man@abeam.ocn.ne.jp  
 URL: http://gujohachiman-rc.com/

会 長 : 村土時男  
 副 会 長 : 和田英人  
 幹 事 : 水上成樹  
 公共イメージ : 川井昭司  
 会報担当者 : 松本英樹・河合 修

2019 年度国際ロータリー会長：マーク・ダニエル・マローニー (Decatur ロータリークラブ・米国)

2019 年度国際ロータリーテーマ：ROTARY Connects The World(ロータリーは世界をつなぐ)

**<本日のプログラム>**

第 2650 回 令和 2 年 2 月 13 日 第 2 木曜日  
 会員卓話 河合 修会員  
 國田大雄会員

**<次回の予定>**

第 2651 回 令和 2 年 2 月 20 日 第 3 木曜日  
 ロータリー理解講座  
 西川 昇情報委員長

**<前回の記録>**

第 2649 回 令和 2 年 2 月 6 日 木曜日  
 会員卓話 松本英樹会員

**司 会 進 行** 山川直保 SAA

**点 鐘** 村土時男会長

**ソ ン グ** 国歌「君が代」・奉仕の理想

**情報 の 時 間** 西川 昇情報担当責任者  
 「ロータリーの目的」朗読  
 「四つのテスト」唱和

**2 月 の お 祝** 大川達也親睦委員

会員誕生日

10 日 坂本 仁会員 18 日 廣瀬泰輔会員

結婚記念日

23 日 村井義孝・義子ご夫妻

夫人誕生日

14 日 岩尾京子様 14 日 水上いづみ様

1 分間スピーチ 坂本 仁会員



今年で 56 歳になります。仕事も忙しく若干疲れ気味ですが、健康でまた 1 年頑張りたいと思います。

**出 席 報 告** 西村 肇出席担当責任者

会員数	出席	補正	出席合計	出席率
37 名(免除 0 名)	31 名	6 名	37 名	100%

**ニ コ B O X** 竹内巧治ニコ BOX 担当責任者

- ・松本会員、本日の卓話 宜しくお願ひします。 村土時男  
楽しみにしています。
- ・卓話お願ひ致します。 松本英樹
- ・2630 地区幹事・神田君がロータリーの友に寄稿してくれました。感謝です。 大畑於左武
- ・会員誕生日のお祝をありがとう。 坂本 仁・廣瀬泰輔
- ・夫人誕生日のお祝をありがとう。 岩尾 誠・水上成樹
- ・松本君、本日の卓話よろしくお願ひします。  
畑中伸夫・羽田野優男・林 健吉・廣瀬泰輔  
岩出明喜・可児一彦・河合和也・川井昭司  
國田大雄・前田伊三夫・松森 薫・三原慎也  
水上成樹・森下 光・長尾信幸・西川 昇  
西村 肇・小笠原正道・大川達也・坂本 仁  
澤崎 茂・竹内巧治・田代東次郎・和田英人  
渡邊 剛・山川直保・山下友幸

**幹 事 報 告** 水上成樹幹事

- ・RI 日本事務局経理室より 2020 年 2 月 RI レートのお知らせ 1 ドル=110 円
- ・RI 日本事務局より 2020 年 2 月「平和構築と紛争予防月間」のリソース
- ・ガバナー事務所より復興フォーラムの参加申込のご案内

- ・ロータリーの友事務所よりロータリー手帳お買い上げのお願い
- ・郡上長良川 RC より IM 開催日変更のお知らせ
- ・美濃加茂、関中央、関 各 RC より例会変更と休会のお知らせ
- ・郡上市教育委員会より第 16 回郡上教育フォーラムの開催について

< 拝受 >

- ・直前ガバナーより地区記録誌
- ・美濃加茂、郡上長良川、関中央 各 RC より週報
- ・(株)クマヒラより「抜萃のつばり」
- ・郡上市役所秘書広報課より「広報 郡上」2月号
- ・ぎふ犯罪被害者支援センターより「こころの輪」31号
- ・ぼこあぼこより「ぼこあぼこだより」第23号
- ・岐阜ダルクより「鶴若つうしん」74号

## 委員会報告

### 長尾信幸親睦委員

- ・「水車の会アンケート」提出のお願い

### 西川 昇情報担当責任者

- ・今月の IDM のお知らせ

## 会長の時間 村土時男会長



本日配布しました「ロータリーの友」2月号に、大畑さんのことが掲載されています。こうやって写真付きで載せて頂

いたことは、本当に嬉しいことです。皆さんもいいことがあったり、地区のことで何かありましたら、どんどん投稿して下さい。

今日はこの後、松本君の卓話です。よろしくお願ひします。

## 会員卓話 松本英樹会員



今の次期は受験シーズンで、自分の子供も大学受験をすることもあり、センター試験について調べたのでお話します。センター試験は今年が最後になり

ますが、センター試験の前は「大学共通第一次学力試験」いわゆる「共通一次試験」と呼ばれる方式でした。共通一次試験が導入される前の国立大学の入試は「一期校」「二期校」に分かれていて、各大学が独自の選抜試験を行っていました。一期校は、北海道・東北・東京・名古屋・京都・大阪・九州の7大学で、それ以外の大学が二期校でした。一期校が本命大学で、そこに落ちたら二期校に行くという序列がありました。そんな中で、共通一次試験が導入されるきっかけになる事件が起こり

ました。1972年2月に連合赤軍が起こした「あさま山荘事件」です。この犯人たちが、序列が下の二期校の学生ばかりだったことから、当時、二期校であった横浜国立大学の学長が国会に呼ばれました。そこで、学長が自分の学校には様々なコンプレックスを抱えている学生も多いと発言し、それを受けて国会議員が大学に視察に行くなどの事態に発展しました。その結果、一期、二期などの区別や大学の序列を無くして、行きたい大学を選んで受験できるようにと共通一次試験が始まりました。しかし数年もしないうちに今度は、偏差値によって全国の国立大学は序列化してしまいました。共通一次試験は11年間続き、その後大学入試センター試験に変更されました。共通一次試験は国立大学の入学希望者を対象としていましたが、センター試験は私立大学も参加が認められました。共通一次試験からセンター試験への主な変更点としては、①各大学・学科が必要な科目を設定し、受験生がその中から選択する。②国公立大学は二次試験を前期日程と後期日程の二度行う。③私立大学の参加が認められ、指定する科目はどれでも、いくつでもよいとされました。センター試験は、毎年1月13日以降の最初の土曜日・日曜日に行われてきましたが、今年は17日(金)・18日(土)に実施されました。高等学校の学習指導要領に沿って出題され、回答は全教科・全科目マークシート方式となっています。各科目とも平均点が6割程度になるよう作成されています。国公立大学は、出願資格を「センター試験で本学が指定した教科・科目を受験した者」とし、5教科7または8科目で合計950点分の受験を必須としています。大学によって最終判定におけるセンター試験の利用法が異なるので、受験の際は大学ごとによく確認することが大切です。来年からは「大学入学共通テスト」に変更になります。実施日程、出題教科・科目はセンター試験と同様です。国語と数学に記述式問題の導入と、英語には民間試験の活用が予定されていましたが、どちらも導入が延期されました。記述式問題では、採点ミスリスクと自己採点との不一致率の高さなどが問題となりました。英語については7つの民間試験がありますが、47都道府県で受験できる試験は2つしかなく、他5つの民間試験については10~26都道府県・地域でしか受験ができません。そのため、受験会場が遠い地方の受験生は不利になると言われ、受験機会の公平性が問題になりました。他にも大学入学共通テストには問題点があり、批判的な意見が多いようです。この先5年くらいはセンター試験と変わらない形式で実施されるようなので、その間に受験をする人は割と安心しているような気がします。高校生が色々振り回されていますが、受験をする学生を第一に考えて頂きたいと思います。